

令和7年度京都大学公共政策大学院

入学試験問題（一般選抜）

科目名：憲法

この表紙の次には、「憲法」の試験問題が1ページ、2問ある。

2問とも解答すること。

1問につき、答案用紙1冊を用いて解答すること。

答案用紙ごとに、所定の欄に科目名、問題番号を記入すること。

科目名 憲 法

以下の問題すべてに解答しなさい。

問題1 内閣に、国会に対して法律案および憲法改正原案を提出する権限が憲法上与えられていると解するべきか。両者の異同に注意し、かつ日本国憲法の定める議院内閣制の構造理解と関連させつつ、論じなさい。

問題2 公務員の争議権制限の合憲性に関して、全農林警職法事件最高裁判決（最大判昭和48年4月25日刑集27巻4号547頁）などで示された判例の立場、およびこれを批判する学説について、説明しなさい。